

卓球教室受講生募集

初心者大歓迎……親切に指導します。
種別……一般の部 高校生の部
日時……毎週水曜日(2月5日から、午後5時30分から8時まで)
場所……水巻町市民会館ホール
申込先……水巻町教育委員会 0403
主催……水巻町体育協会卓球部



2月5日(1969)

No. 248

毎月1回各家裏に配布

町の人口 (43年12月末現在)
人口 29,046
男 14,432
女 14,614
世帯数 6,916
前月との比較
人口-58 世帯+7

発行所 福岡県通商部水巻町役場 発行人 西尾 司 編集人 広報編集委員会(総務課) 印刷所 冷牟田印刷合資会社 電話(代表)0536

議会だより

堀川・曲川の改修計画

一 二地区に放水路を

町議会は、昨年12月定例会において、大瀬町教育委員会の欠員補充、昭和42年度決算認定など16議案について議決し、全議案とも、原案のとおり可決しました。
この内、おもなものをお知らせしますと、教育委員の選任問題で、いままで教育委員であった宮本正徳氏が、町外転出のため、のりかき上げ事務が行なわれており、辞任されました。後任の教育委員に山本太夫氏の選任同意が求められたものです。
つぎに、吉田地区改良住宅の用地取得、および、造設工事の請負契約は、契約金額1千1百20万円、千円で、日本地産建設株式会社との間で成立しました。
なお工期は本年3月31日までと定めてあります。
この計画によりますと、堀川と用地取得については、43年度に堀川が交差している遊歩道のふせにおいて、約2万3千1百40坪を、しを造設し、それより下流の幅員3千8百80坪4千6百46坪で買収を現在より約10坪増幅し、33・7するものであります。
なお残りの用地については、国庫補助金を44年度以降となるため、改修することになり、日本地産が補償を担うことになりました。
この案によりますと、堀川の排水路を、一帯に水巻町に押し寄せ、放水路を押し出すことになり、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。

明日をにう若い力 新成人 6百60名

町議会は、昨年12月定例会において、大瀬町教育委員会の欠員補充、昭和42年度決算認定など16議案について議決し、全議案とも、原案のとおり可決しました。
この内、おもなものをお知らせしますと、教育委員の選任問題で、いままで教育委員であった宮本正徳氏が、町外転出のため、のりかき上げ事務が行なわれており、辞任されました。後任の教育委員に山本太夫氏の選任同意が求められたものです。
つぎに、吉田地区改良住宅の用地取得、および、造設工事の請負契約は、契約金額1千1百20万円、千円で、日本地産建設株式会社との間で成立しました。
なお工期は本年3月31日までと定めてあります。
この計画によりますと、堀川と用地取得については、43年度に堀川が交差している遊歩道のふせにおいて、約2万3千1百40坪を、しを造設し、それより下流の幅員3千8百80坪4千6百46坪で買収を現在より約10坪増幅し、33・7するものであります。
なお残りの用地については、国庫補助金を44年度以降となるため、改修することになり、日本地産が補償を担うことになりました。
この案によりますと、堀川の排水路を、一帯に水巻町に押し寄せ、放水路を押し出すことになり、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。



町議会は、昨年12月定例会において、大瀬町教育委員会の欠員補充、昭和42年度決算認定など16議案について議決し、全議案とも、原案のとおり可決しました。
この内、おもなものをお知らせしますと、教育委員の選任問題で、いままで教育委員であった宮本正徳氏が、町外転出のため、のりかき上げ事務が行なわれており、辞任されました。後任の教育委員に山本太夫氏の選任同意が求められたものです。
つぎに、吉田地区改良住宅の用地取得、および、造設工事の請負契約は、契約金額1千1百20万円、千円で、日本地産建設株式会社との間で成立しました。
なお工期は本年3月31日までと定めてあります。
この計画によりますと、堀川と用地取得については、43年度に堀川が交差している遊歩道のふせにおいて、約2万3千1百40坪を、しを造設し、それより下流の幅員3千8百80坪4千6百46坪で買収を現在より約10坪増幅し、33・7するものであります。
なお残りの用地については、国庫補助金を44年度以降となるため、改修することになり、日本地産が補償を担うことになりました。
この案によりますと、堀川の排水路を、一帯に水巻町に押し寄せ、放水路を押し出すことになり、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。

町民のみなさまに心から

おわび申しあげます

2月4、5日の日刊紙に、投票 町の行政をすすめる立場において、議員の不始末が報道され、町民のみなさまに、大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、町民のみなさまにおわび申し上げます。
新聞でご存じのように、即下の監正行為が絶対できないように改正

水巻町長 西尾 司
人生には 良き友達を
式後、公民会館主催で、矢野洋



町議会は、昨年12月定例会において、大瀬町教育委員会の欠員補充、昭和42年度決算認定など16議案について議決し、全議案とも、原案のとおり可決しました。
この内、おもなものをお知らせしますと、教育委員の選任問題で、いままで教育委員であった宮本正徳氏が、町外転出のため、のりかき上げ事務が行なわれており、辞任されました。後任の教育委員に山本太夫氏の選任同意が求められたものです。
つぎに、吉田地区改良住宅の用地取得、および、造設工事の請負契約は、契約金額1千1百20万円、千円で、日本地産建設株式会社との間で成立しました。
なお工期は本年3月31日までと定めてあります。
この計画によりますと、堀川と用地取得については、43年度に堀川が交差している遊歩道のふせにおいて、約2万3千1百40坪を、しを造設し、それより下流の幅員3千8百80坪4千6百46坪で買収を現在より約10坪増幅し、33・7するものであります。
なお残りの用地については、国庫補助金を44年度以降となるため、改修することになり、日本地産が補償を担うことになりました。
この案によりますと、堀川の排水路を、一帯に水巻町に押し寄せ、放水路を押し出すことになり、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。
また、堀川の水も放水路になれば、放水路を押し出し、曲川に流入することになります。

42年度決算

43年12月定例会で認定

町の財政事情

昨年12月に開催された昭和43年12月定例会において、昭和42年度決算が認定されました。

一般計は歳入5億8,822万円、歳出5億1,414万円、要年度への繰越金7,408万円と一応黒字決算となりました。

41年度からの3,334万円を繰越金として繰り越されていますが、この繰越金は、41年度決算の繰越金と異なり、42年度決算の繰越金として繰り越されています。

42年度決算では、人件費、扶助費、公債費の増大が顕著で、これに物件費を加えた経常的支出額は、歳入の約99%を占めています。

このうち、経常的支出率といいますが、これは、経常的支出額が歳入の約99%を占めていることを示しています。

一方、歳入面では、年々複雑化する行政に比例して増大する事務量を事務改善などで消化し、極力定員を増やさないという方針により、増える人件費、給付金等は、町独自の事業がなにもできず、すべてが国庫支出金、町債に頼らざるを得ない実情をあらわしています。

このほかこの決算にみられるおもしろいところは、つぎのとおりです。

税収が激減

日炭撤退の影響

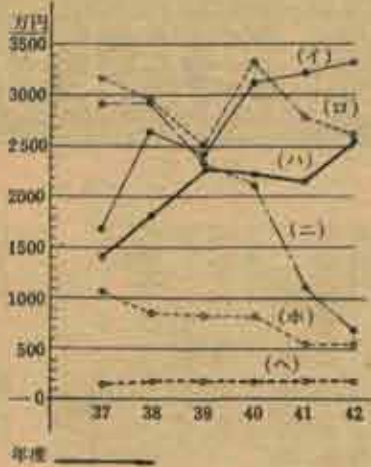
昭和42年度決算に表われた特徴は、日炭の町撤退という影響が歳入面にはっきりと表われたことと、歳入のうち町税収入額は、歳入総額の20%1億5,518万円と減っています。

この額は、昭和36年度ごろの町税収入額よりも少ない額であり、いかに町財政が悪化したかがうかがえます。

この町税の個々の変化は、表(1)のとおりで、この表には、

- 1、炭鉱不況の影響で、表(1)の減少したものの、いせん町税収入に大きなウェイトを占めていた鉱業税が、日炭の町撤退により大幅な減少をみせたこと。
- 2、一時伸びをみせていた固定資産税も、日炭の撤退により、施設の撤去が生じ、このためにまた減少した点。
- 3、個人所得の伸びで増加すべき町民税が、人口の流出により伸び率が鈍化していること。
- 4、一時減少していたたばこ酒

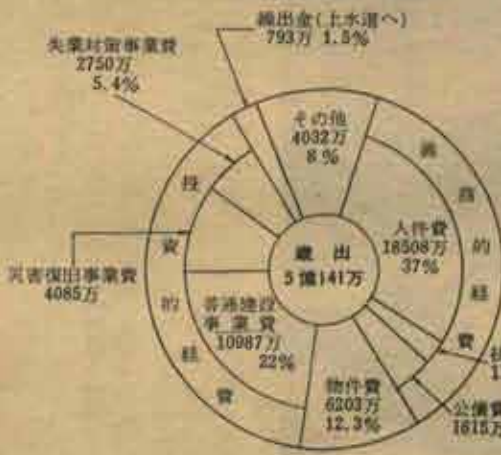
町税収入の推移 (表1)



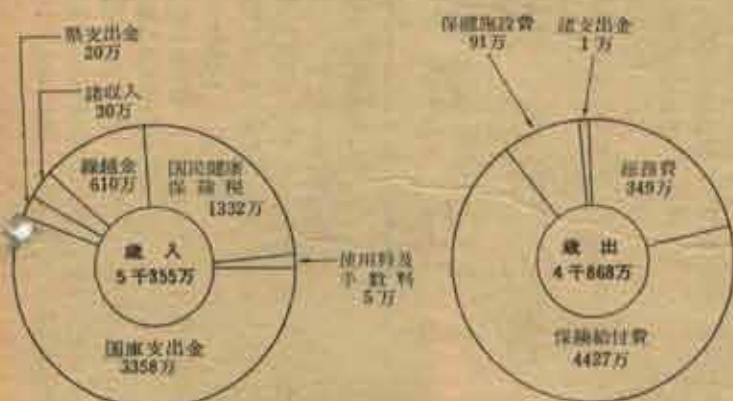
歳入の内訳 (42年度決算一般会計)



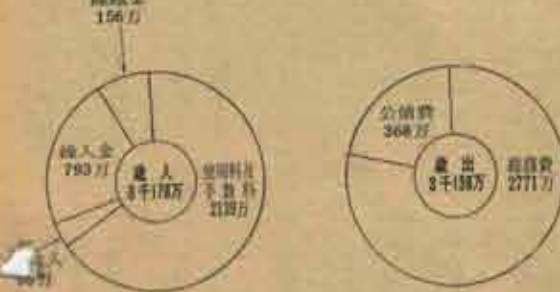
歳出の内訳 (42年度決算一般会計)



昭和42年度国民健康保険事業決算



昭和42年度上水道事業決算



特別会計

国民健康保険

医療方法の発達、高単価の薬品、41年度に比べて約20%7億3,800万円の増加で、保険給付費の増加し、本事業会計を圧迫する増大がいちじるしくみだっています。原因はなっています。

源水が欲しい

上水道事業

原水を市街から購入して、給水装置を行なっている本事業は、よましたことが、漏水などをなく、漏水率が高くなったことを示しています。

この問題は、原水をもたない根本原因を解決しない限り、単なる企業経営の合理化などでは、解決できない問題を含んでおり、苦しい経営状態が続くことが懸念されます。

農業共済事業

生活資金

融通事業

特別な事業運営を行なう事例もありませんが、本年度から農作物の無事減しが始まり、無事減しに因り年間3,000万円の貸出しが行なわれ、他10万円の支出がなされました。

一人暮らしの貸付制度は、1万円以内にもなっています。

この制度を41年度と比較してみますと、42年度は約3,000万円の貸出しがなされています。

このことは、給付水の設備を減らしたことが、漏水などをなく、漏水率が高くなったことを示しています。

特別会計

- (1) 町民税 4%
- (2) 固定資産税 5%
- (3) たばこ消費税 20%
- (4) 鉱業税 36%
- (5) 電気ガス税 10%
- (6) 軽自動車税 10%
- (7) 国庫支出金の内訳
 - (1) 義務教育費へ 4,877万円
 - (2) 普通建設費へ 3,774万円
 - (3) 災害対策事業へ 1,337,799万円
 - (4) その他 5,455万円
- (8) 扶助費 1,168万円
 - (1) 一般補助事業 1,400万円
 - (2) 義務教育施設整備事業 1,190万円
 - (3) 義務教育施設整備事業 1,190万円
 - (4) 義務教育施設整備事業 1,190万円
 - (5) 義務教育施設整備事業 1,190万円
 - (6) 義務教育施設整備事業 1,190万円
 - (7) 義務教育施設整備事業 1,190万円
 - (8) 義務教育施設整備事業 1,190万円
- (9) 退職給付 442,700,000円
 - (1) 41年度より約29%の増に なっています。内訳はつぎのとおりです。
 - (1) 退職給付 442,700,000円
 - (2) 退職給付 442,700,000円
 - (3) 退職給付 442,700,000円
 - (4) 退職給付 442,700,000円
 - (5) 退職給付 442,700,000円
 - (6) 退職給付 442,700,000円
 - (7) 退職給付 442,700,000円
 - (8) 退職給付 442,700,000円
 - (2) 退職給付 442,700,000円
 - (3) 退職給付 442,700,000円
 - (4) 退職給付 442,700,000円
 - (5) 退職給付 442,700,000円
 - (6) 退職給付 442,700,000円
 - (7) 退職給付 442,700,000円
 - (8) 退職給付 442,700,000円
- (10) 国庫支出金 615,400,000円
 - (1) 義務教育費 4,877万円
 - (2) 普通建設費 3,774万円
 - (3) 災害対策事業 1,337,799万円
 - (4) その他 5,455万円
- (11) 地方交付税 1,782,500,000円
 - (1) 義務教育費 4,877万円
 - (2) 普通建設費 3,774万円
 - (3) 災害対策事業 1,337,799万円
 - (4) その他 5,455万円
- (12) 国債 12,300,000円
 - (1) 義務教育費 4,877万円
 - (2) 普通建設費 3,774万円
 - (3) 災害対策事業 1,337,799万円
 - (4) その他 5,455万円
- (13) その他 403,200,000円
 - (1) 義務教育費 4,877万円
 - (2) 普通建設費 3,774万円
 - (3) 災害対策事業 1,337,799万円
 - (4) その他 5,455万円

滞納税金の一掃を

42年度決算監査意見

昭和42年度の決算監査意見書は、前年5月末の決算期に比し、滞納税金の回収が著しく進んだこと、および、滞納税金の回収率が高くなったこと、を指摘している。

(一) 一般会計

1 滞納税金の回収
 (1) 滞納税金の回収率は、前年度より著しく向上した。これは、滞納税金の回収が著しく進んだこと、および、滞納税金の回収率が高くなったこと、を指摘している。

2 滞納税金の回収率
 (1) 滞納税金の回収率は、前年度より著しく向上した。これは、滞納税金の回収が著しく進んだこと、および、滞納税金の回収率が高くなったこと、を指摘している。

町営住宅の入居希望者募集

町営住宅の入居希望者募集

町では、町営住宅の入居希望者を募集している。募集期間は、昭和44年2月17日から昭和44年2月22日までである。

- 1 町営住宅の募集
 (1) 町営住宅の募集
 (2) 町営住宅の募集
- 2 募集期間
 (1) 町営住宅の募集
 (2) 町営住宅の募集
- 3 募集場所
 (1) 町営住宅の募集
 (2) 町営住宅の募集
- 4 募集条件
 (1) 町営住宅の募集
 (2) 町営住宅の募集
- 5 募集方法
 (1) 町営住宅の募集
 (2) 町営住宅の募集

危険な婦女子の一人歩き

最近、町内では冬場に、危険な婦女子の一人歩きが増えている。これは、冬場の天候が荒れ、歩道が凍結していること、および、歩行者の減少によること、を指摘している。

住所の異動は14日以内に手続を

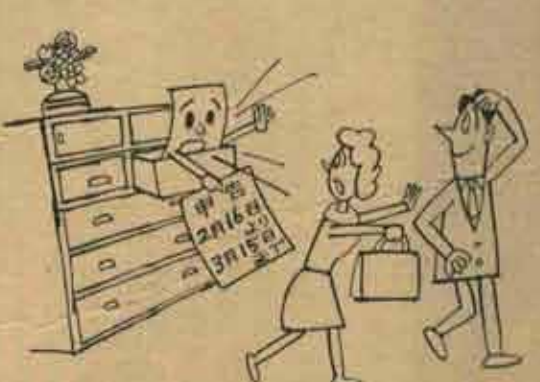
住所の異動は14日以内に手続を

住所の異動は、14日以内に手続を完了させる必要がある。これは、住民基本台帳の更新のためである。手続は、住所地の役所で行う。

確定申告はお早目に

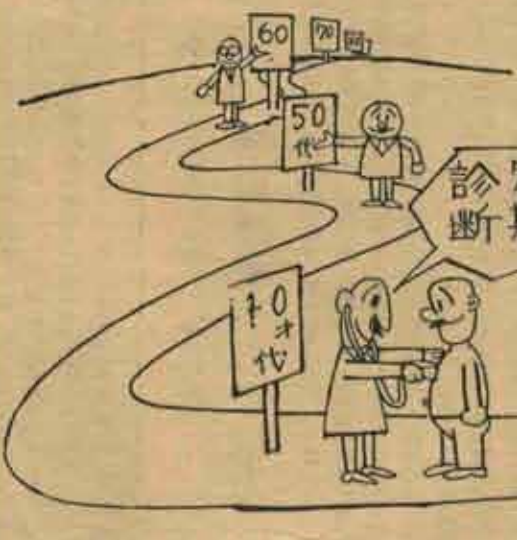
2月16日から3月15日まで

確定申告は、2月16日から3月15日までである。申告は、住所地の税務署で行う。



あなたを守る胃の検診

胃がんの早期発見と予防のために、胃の検診を受けることを推奨している。



20才になれば加入義務が

20才になれば加入義務が

国民年金の加入義務は、20才になれば発生する。これは、国民年金法の規定によるものである。

国民年金の加入義務は、20才になれば発生する。これは、国民年金法の規定によるものである。

スリップ事故に注意

ハンドル持つ手に酒持つな

例年2月には、雪や凍結などで路面の状況が一段と悪くなるためスリップによる交通事故が多発します。

そこで、危険なスリップ事故や最近急激に多くなってきた追突事故を起さないうえ、自動車の運転者は次の点を注意して下さい。

(1) 車の点検整備をする。
安全な運転をするためには、車の機能が十分発揮できるように整備されていることが肝心です。

冬の間は、とくに車の整備を怠りがちですが、自身を守るだけでなく、他人に迷惑をかけるためにも、車を運転する前の点検整備を怠らぬよう心がけることが大切です。



ブレーキ、ハンドルの遊び、ウィンドウパーなどにも異常がないかどうかをよく確かめることが重要です。

が凍結しているとき、路面が凍結してすべりやすくなるため、かえってアクセルやブレーキを踏むのを避け、滑り止めのチェーンをタイヤにしっかりとつけるか、スタッドタイアを使用すること。

(4) チェーンを使用する
積雪や凍結した道路では、すべり止めのチェーンをタイヤにしっかりとつけるか、スタッドタイアを使用すること。

しかし、これだけでは、絶対に安心というわけにはいきません。冬は、雪の降りやすくなるので、道路の凍結に十分に注意し、追突事故や追いつかなくなった場合に、追いつかれた車の後部を避けるように注意してください。

未加入者は今すぐ手続きを

国民健康保険

国民健康保険は、健康保険やその他の医療保険に加入することできない人が、病気やけがなどしたときに、おたがいに助けあうため、日ごろから保険料を出し、これを国や市町村もお金を出して医療費を負担するものです。

国民健康保険に加入しなければならぬ人は、他の医療保険(職場の健康保険、公務員や教員などの共済組合、日雇健康保険、船員保険)に加入していない人、生活保護を受けていない人です。

【加入する日】
(1) 転入してきた日(他の健康保険に加入していない場合)
(2) 出生した日
(3) 生活保護を受けなくなった日
(4) 別の市町村へ転出するとき
(5) 職業上の健康保険に加入したとき
(6) 死亡したとき
(7) 生活保護を受けなくなったとき

2月は「ねずみ退治」の好期

鼠や火薬類の保管を厳重に

「ねずみ退治」のグッズは、このころになると、食糧の保管や衛生のため、多くの人に求められます。鼠は、2月という月には、比較的鼠の活動が盛んなので、注意が必要です。

鼠は、人間の生活圏に入り、食糧を食べて、糞尿を落とすなど、衛生上の問題を生じます。また、鼠は、火薬類の保管にも悪影響を及ぼすので、厳重な保管が必要です。

鼠の被害を防ぐためには、鼠の侵入を防ぐこと、鼠の発生を抑制すること、鼠の被害を軽減することが重要です。

(1) 鼠の侵入を防ぐこと
鼠の侵入を防ぐためには、鼠の侵入経路を封鎖することが重要です。また、鼠の侵入を防ぐためには、鼠の侵入経路を封鎖することが重要です。

(2) 鼠の発生を抑制すること
鼠の発生を抑制するためには、鼠の発生原因を除去することが重要です。また、鼠の発生を抑制するためには、鼠の発生原因を除去することが重要です。

(3) 鼠の被害を軽減すること
鼠の被害を軽減するためには、鼠の被害を軽減するためのグッズを使用することが重要です。また、鼠の被害を軽減するためには、鼠の被害を軽減するためのグッズを使用することが重要です。

郡内初の栄冠

水巻町消防団

水巻町消防団が第21年、消防水難防犯の拡大強化、消防機材の整備、優秀な消防団員の育成に努めてきました。また、消防団の消防活動を代表して、昨年9月22日におこなわれた、福間消防団コンプレックス大会では、6位入賞と、県下消防団中、特に消防団員の水準、指揮統率の高さは賞賛を受けました。

2月23日は、雪あられをかわりて水巻町消防団の出初式が、水巻中学校グラウンドで、午前9時30分よりおこなわれました。

水巻町消防団長(兼町長) 石巻 延雄
副団長(兼町副長) 石巻 延雄

初代 住吉 隆一
2代 森山 健一
3代 金子 隆
4代 野沢 隆
5代 石巻 延雄(現団長)

ありがとうございます

献血運動へのご協力

不幸な病気の人のために「町づくり」に協力して下さる方々、ありがとうございます。

献血は、生命の救済に大きく貢献しています。献血をすることで、多くの病気を治療することができます。

献血の機会を多くして下さる方を、心から感謝いたします。

献血した方々の名前を掲載します。

白石ヨシエ、入江文枝(以上立川、井上保男、中野健一、石巻延雄)

石巻 延雄、原田和雄、小林 パスカレル、鹿本トシエ(以上水巻町)

伊佐雄、住吉隆一、岩本秀子、喜子、行正アキエ、行正孝子(以上水巻町)

田中健、山口文子、直江高子、船越 美津子、川本のお(以上水巻町)

津本十土、藤原清之、法川ヒサ子、高橋洋子、高橋洋子、村田 伸子、田中伸子、河村須賀子、阿部トシ子、石巻利夫(以上水巻町)

水巻町消防団長(兼町長) 石巻 延雄

県知事へ一言

町用務員募集

県知事へ一言
町用務員募集

町用務員募集のお知らせです。町用務員の募集について、町民会館用務員(住込み)を募集します。

募集要項は、町用務員募集要項を町民会館へ提出して下さい。

募集期間：2月10日まで(要項を提出し、結果発表は2月15日頃です。)

町用務員募集要項は、町民会館(電話 0403)に提出して下さい。

従業員の募集

従業員の募集

従業員募集のお知らせです。従業員の募集について、町民会館用務員(住込み)を募集します。

募集要項は、町用務員募集要項を町民会館へ提出して下さい。

募集期間：2月10日まで(要項を提出し、結果発表は2月15日頃です。)

町用務員募集要項は、町民会館(電話 0403)に提出して下さい。



くらしのメモ
新しく幼稚園や小学校にはいるお子さんの洋服類は、いまのうちに準備しておきましょう。

2月という月は、衣類が比較的安く手に入ります。お子さん向けの洋服類は、いまのうちに準備しておきましょう。

お子さん向けの洋服類は、いまのうちに準備しておきましょう。

ついでにおくやみもうしあげます

ついでにおくやみもうしあげます

ついでにおくやみもうしあげます。ついでにおくやみもうしあげます。

ついでにおくやみもうしあげます。ついでにおくやみもうしあげます。

ついでにおくやみもうしあげます。ついでにおくやみもうしあげます。